



昇りゆく朝日を表し
希望と喜びの願いが
こめられている

ほほえみ

第5号 2004年5月



■お花見



■手作りお花見弁当

目次

- p 1・2…………職員紹介
- p 3・4…………デイ便り
- p 5・6…………くらしとしごと (掃除ほか)
- p 7・8…………くらしとしごと (自立棟の生活)
- p 9・10……地域の皆さんの声
- p 11・12…高森寮の養鶏に密着/職員の声
- p 13…………ほほえみコーナー

職員紹介

全体



宇藤 育三

何処にいても「宇藤さ～ん!!!」と呼ばれ、女性の方に大人気!!!
どうしてだろうか…不思議です。

事務所スタッフ



左から 手島 清士(施設長)
榎木野 秀徳
手島 智子(副施設長)

たくさんの書類がたまって、今日も残業かな?
まあ、ほちほちやりましょか～。

生活区職員



後列左から 後藤 理恵・片山 浩美
今村 恵理・岩本 多代子
山村 京子・渡辺 理世
安達 京子
前列左から 立山 広滋・住吉 富美子
堀 かおる

10名の職員で50名の利用者生活全般の支援をしています。
今日は皆で千本村のお花見へ行ってきました。笑顔の中に疲れが残っていませんか?



栄養課職員



毎日の利用者・職員の
食事づくりと、週3回の
配食サービスのお弁当づくりに
大忙しです!!!

上段左から 藤田 のり子
今村 キミエ
高宮 良子
工藤 直子
岩下 イツ子
工藤 哲子

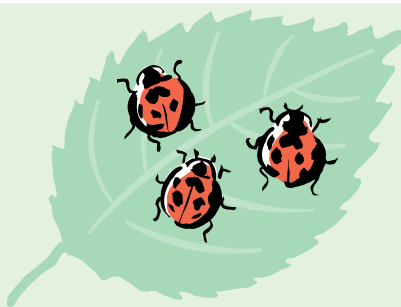
デイサービスセンター職員



左から 山部 裕美子
興裕 真紀

デイサービスセンターは、
今年もこの2人で担当します。
去年より1つずつ若くなりました。
よろしくおねがいしま～す

えー!!



作業区職員



今年は平均年齢が
だいぶあがった感じがな!!
熟年パワーでハッスル、ハッスル!!

後列左から 友岡 康幸
田原 勝美
大津 清昭
前列左から 後藤 裕子
栗屋 千代美
工藤 教昭

寮の看護師

津留 きぬ子



昼休みホッと一息の時

夜勤者



柿添 宏昭



桐原 利光



立山 定雄



結婚しました!! 今は?最高の笑顔です



3月いっぱいまで退職された、旧姓高宮
由賀理さん。
現在、福岡で新婚生活を送っています♡



今年1月17日に結婚された榎木野職員
と、新妻ルミ子さん♡
もうすぐパパとママ♡



デイ便り

15名の受け入れをするようになり、早一年。にぎやかなセンターの生活の様子を紹介しま—す。

な～んばしよ
とと～？



え？僕達色紙
貼ってま—す。



今、仕上げの
ニス塗り中!!



何週間かけて完成
しました。

芸術作品!!
質問のお答えは
「箸置き作り」
でした。



これ
何でしょう？
「輪なげで～す。」
的は、あちこちから
集めてきました。
結構もり上がったん
ですよ～。



ねらいは
決まってるんだ
けど、輪っかが手から
離れないの～!!



的は
こっち
ですよ～



せ～の!!



どこにしよう
かしら…



狙いは高得点!



♪ 落ち葉たき月
あちっ!!

ホクホク あつい焼き芋
みんなでほおばりました。
甘くてホッペが落ちそうでした!!



こんなもんかな?
いや~もうちょ
っとかな...



おいしい!!

やっぱりじっくり待った
甲斐あったね!!

祝成人

今年成人式を迎えられた3名です。



森川 瞳さん
(デイセンター利用者)
あら~どちらのお嬢様?
瞳さんとってもきれいです
よ~。
「たまには、こんな姿も見
せておかなかちゃ!!」



左：**清崎聖史さん** (デイセンター利用者) 右：**中嶋剛一さん** (高森寮利用者)

「大人の仲間入りばい!!」
「僕いろいろやりたいことあるんですよー。」
「ま、とりあえず、乾ば~い!!」



超豪華版

栄養課職員手作りの料理が並びました!!
食べるのがもったいない...
でもアツという間に無くなった!!

掃除ほか

掃除も毎日の仕事ですよ、一人何役もします!!

シスターの暮らし

津田 富美子さん

この他にも、皆の歯ブラシ、コップを洗ったり、
厨房のバケツを洗ったりと
いろいろな仕事で大活躍しています!

トイレ掃除



トイレの中はいつでもピカピカ!!
トイレ掃除だったら
私の右に出るものはいない!

ふきそうじ



廊下側の窓には汚れがありません!
なぜなら私がきれいに
拭いているからヨ!!

タンス整理



タンスの中がメチャクチャだったけど~!
きれいになっただけでしょ?



小島 幸代さん

掃除の他には3食の食事の配膳や食器洗い、食器の出し入れ等もしています！一日大忙しです。

ふきそうじ



みんなで使うホールのテーブルは
いつでもきれい!!
私のおかげよ!!

玄関そうじ



玄関掃除はいつも大変!
みんな〜、靴はきれいに並べていって~!!

瀬井 康子さん

毎日6人ぐらいの人達のシーツの交換を行っています。
シーツ交換のない日(土・日)は作業棟の掃除や卵拭きをしています!

シーツ交換



今日は6人分のシーツ交換です。
大変だけどこの笑顔!!

辻 誠子さん

掃除の他に、食堂の台ふきやふきん洗い、洗濯干し等仕事がたくさんあります。

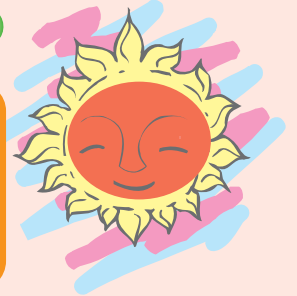
ふきそうじ



見て雑巾がこんなに汚れてる!
ピカピカになるまできれいに
何度もふきあげます!!
廊下が輝いてる!?

自立棟の生活

持ち場の掃除



各自、持ち場を決めて掃除をしています。
半休日は自分の部屋もいつも以上にきれいに!
自由時間も又、楽し。



氏家 彰さん

玄関掃除は僕の担当です。
小さなゴミも見逃しません!!
でも時々忘れるけどね……



中島 剛一さん

剛一さ～ん、部屋の角に
ホコリの忘れ物がありますよ～。
「あ～そうか!!」



北野 広さん

トイレ掃除中です。
毎日掃除するのに、
なぜ汚れるの?



氏家さん、中島さんは
金曜日の午後が休みです。
定期バスで町まで買い物へ行きます

作業服や長ぐつも
洗わなくては



黒田 満浩さん

ベッド下も掃除機かけてね!!

自立棟 2組



左 堀田 政浩さん
右 氏家 彰さん

就寝準備中をパチリ!!
「氏家さんも早よ布団しかんか～い。」

自立棟 5組



左 黒田 満浩さん
右 手嶋 勲さん

夕食前のひとときです。カメラを向けて
少し緊張気味の手嶋さん(自立棟に移りまだ日が浅い)
と余裕の黒田さんです。

配膳～食事～洗い物

配膳



左から北野 広さん
堀田 政浩さん
中嶋 剛一さん

今日は火曜日で世話人さんがお休みです。
「あとは、ぎょうざのタイピーエンあんかけだけ!」
「…」 「ぎょうざ忘れちゃった!!」
「こん上にぎょうざのせていいですか?」

食事風景



左から 矢山 幸仁さん・手嶋 勲さん
原 定義さん・北野 広さん

今日の献立は刺身、煮魚、汁物、タカナ漬け
やはり秘められる笑顔がうかがえますね!!



洗い物



堀田 政浩さん

配膳する人がいれば、必然的に
片づけをする人が必要ですね。
一つずつ空になった物から順に
洗ってます。



自立棟のみなさんと

住吉 富美子

私がはじめて自立棟に来た日はテラスでハチ（犬）が尻尾を振って迎えてくれました。少しばかりの期待と不安をいだきながら台所に入ってみると、今は私の右腕となって頑張ってくれているAさんが大きな手で大根と人参を小さく切っていました。ほんの四、五日前のようにも、随分前のようにもありません。どうせ私のことだから三日坊主だろうと思っていましたが、今仕事ができる。いったい何だろうか、きっと寮長夫妻、若い先輩職員、そして利用者の素敵な笑顔だと思います。支えるつもりで来た私の方が助けられ支えられてやっていける事にすぐに気がきました。支援の大切さ大変さは少しずつ解りつつあります。毎食の配膳後のかたづけは当たり前、自立棟の男性、何でもやるという気持ちは確かです。寒い日洗濯物を干してもらおうとすると、ここでゆずり合いがはじまったり乾いた洗濯物のとり合い。名前の確認ですぐに解決となります。自立棟は野菜を切るのが上手なAさん、品物がないと確認するBさん、トラクターが気になるCさん、大きな声で歌ってくれる人、もういい人ばかりで息子にしようか孫にしようか迷う事さえあります。新入生二人迎えて大所帯となりましたが、もっともっと頑張る自立棟の看板おばさんになれるといいな。

自立棟のみなさんです!!



(後列左から) 中嶋 剛一さん・堀田 政浩さん・原 定義さん
黒田 満浩さん・北野 広さん
(前列左から) 矢山 幸仁さん・手嶋 勲さん・氏家 彰さん

こんにちは高森寮さん

嘱託医として

馬原内科医院院長
高森寮嘱託医

馬原 敬二さん

例年になく、雪の多い冬を終え春の気配をあちらこちらで感じられる頃となりました。雪が多い年は豊作といわれていますね。

私が高森寮の嘱託医となり約二年がたちます。今まで、いろいろな障害をもつ人々と接する機会はありませんでした。しかし、寮へかかわりを持つようになって、いろいろな教えられることも多く、まだまだ勉強しなければならぬことを痛感しました。利用者の方々はすなおで、とくに目が輝いています。健康面でも、職員のみなさんの努力で、はじめ想像した以上に快適な生活をみなさんが送っておられます。時間が許せば、みなさん一人一人と心を通じた人間関係を築いてゆけるのではないかと思います。心配なのは、自分の言葉で不調を訴えられない人々の内面をいかにして読みとることができるかということです。まだ十分につとめを果たすまでにはなりません。今後さらに接触を重ね、ありのままのみなさんの姿をみておく必要性を感じている今日、この頃です。



ふくし祭りに参加して

高森石井

田代 靖人さん

「やっぱり仕事してて、怖い事も多いんだろっ？気がぬけんよね。」と、私が寮で働く友人に聞いたのは、寮で行われるふくし祭りに、数回参加した後の事でした。商工青年部員のボランティアとして寮に初めて来た時は、確か運動会が行われていたと思います。その後、現在のふくし祭りが始まったのですが、我々は青年部お得意の、わたがしや、やきそばを担当しました。利用者の方達も、うれしそうに買い物をされています。私も少しづつボランティアとしての自信がついていきました。私は仕事で寮を訪ねる事もあるので、もっと利用者の方と仲よくなるつもりでした。ところが、ふくし祭りの時とは違い、一対一であるし、会話が成り立たなかった事などもあって、利用者の方との距離を遠く感じ、冒頭のような事を言ってしまったのです。もちろん職員の方からの答えは逆のものでした。表面すこし違和感があっても、精神的には純粋で愛すべき方達である事を聞きました。その後、その事が少しづつ理解できるようになりました。現在ふくし祭りには、ボランティアというよりも、楽しみで行っています。色見のこの地に来ると、とても気持ちがよく、元氣が出ます。祭りでは、年に一度しか会わない方や、普段雑談をしない中学生などとも交流できます。利用者の方達と私達、小中学生と大人、若い人達とお年寄り、それぞれがうわべだけでなく、もう少し深く理解し合えたならいいなあ、と感じるこのごろです。



ほほえみの原稿依頼がなければ、自分が何歳になったか、ましてや子供の歳など、普段あまり気にもかけて居なかった事で、子供が四十六歳に成っていることに気付き改めて、時の流れの早さを実感いたしました。

子供のこの四十六年間はいつたただらうと、今更言える事でも在りませんが、親と一緒に暮らしたのはたったの六年間、後の四十年間は施設での生活でした。六歳の時小学校入学調査票が届き、其の時点で子供の現状を考え子供のためには、どうしたが良いか親が決めることも出来ず、学校、役場、病院、と問題解決に向けて、走り回り、やっと二年間の入学猶予となり、其の場は一応解決は見たものの、やはり二年後の事を考えると不安でならず児童相談所を訪ねました。一週間相談所で様子を見ようということになり、

其の結果、施設に預けようと、それから大変色々有りましたが、中略いたします。

そして、ここから施設での生活が始まります。

面会に行っても泣きじゃくり帰るとき別の別れが辛く、子供を引き離すのに先生の手を借りることもしばしばあり、それから半年ばかりは面会に行っても、遠くから元気な姿を見て声も掛けずに帰り眠れない夜が続きました。

昭和五十二年三月 施設長さん



から「来年は二十歳です、成人施設を探して下さい。」と言われて県の福祉課を訪ねたところ、「丁度いま高森町に成人施設が出来たばかりだから行って見ないか。」と、言われて訪ねたところが、今の高森寮です。

其の年の五月から寮生の一人として生活する事になり現在に至っています。あの日から二十六年間、寮長、及び職員の皆様、又、地域のボランティア、婦人会、と多くの人達の温かい懐の中で今日まで過ごして来ました。

此の二十六年間の中には、楽しかった事、嬉しかった事、感動した事、といったばいがありました、其の中で特に今でもはつきり頭の中に残っている言葉があります。

それは「保護者の皆さんは遠い所から面会に来ておられます、私達、地域の婦人会は寮の先生方と一緒に此の子供たちのお世話を致します。心配せずに子供達の事は私達にお任せ下さい。」と、其の言葉を聞いて思わず涙が出ました。本当に有難いことです。（昭和五十六年三月雛祭り音楽会の際、当時の婦人会長さんの言葉です。）

其の言葉通り、寮長を始めとして職員の皆様、婦人会、地域のボランティアの人達の暖かい大きな、大きな懐に抱かれて子供たちは本当に幸せに過ごしております。此の幸せの日が壊れる事無く、元気に、明るく、年輪を重ねていって欲しいと願っております。

今後とも皆様方にはご面倒をおかけしますが、宜しくお願い致します。

高森寮の養鶏に密着!!!

特徴

- 自然養鶏場で放し飼い!
- 新鮮な緑草を毎日やっています!
- 産みたてを、その日のうちに配達します!



放し飼いの元気なワタシたちです!!



左:渡辺勇治さん
右:村上誠さん

毎日の餌づくり、餌やり、卵とり、肥出し、バケツ洗い、大変だけどがんばってます。



渡辺将雄さん

栄養満点の餌のニオイにつられて集まってくるニワトリさん!この鶏舎は食肉用(阿蘇色見鶏)1日3回餌やりとその他諸々担当しています。



北野 広さん

9時・11時・14時・16時の餌を別々におきます。まちがないですか~?



左:大友宗親さん
右:後藤今朝雄さん

牧草をやっているところですが…。「押さないで!」一列に並んでよお~!



卵拭きの時はみんな真剣。われないように丁寧に拭かなくちゃ!!

何度も何度も拭き直しをして、きれいな卵にします。



左:後藤今朝雄さん
中:渡辺勇治さん
右:瀬井康子さん

高森寮・有精卵

〈新鮮・安心・おいしい・と評判〉



ギフト
 30個入り
1,100円
 60個入り
2,000円

10個入り
 1パック **300円**
 6個入り
 1パック **180円**

配達・販売担当の後藤職員と黒田さん。この車を見かけたら、気軽に声をかけて下さ〜い。

お問い合わせ先
高森寮
 電話 0967-62-1780
 FAX 0967-62-2368
 ギフト用は郵送もできます。
 お電話お待ちしております!!

職員の声

笑顔そして健康

津留さぬ子



朝、出勤して来るとどこからともなく「オハヨウ」「オハヨウ」と元気な声が聞こえてくる。まだ寝てる人、食事をしている人と色々あるが満面の笑顔で迎えてくれる人もいる。気分がすくずくす出勤して来ても皆さんの元気な声、笑顔を見ると一気に気分もすっきりし今日も頑張ろうという気持ちになり仕事開始です。朝礼が終わる利用者の方々の塗薬の時間です。この時間は塗薬が終わっても昨日のこと仕事のこと家族のこと等々と話と笑顔が絶えません。Mさんはお母さんが入院されておもり毎日心配でまだ帰られんとか、歩けることならすかなとしばらく話をされ仕事へ行かれる。又利用者同志の話もとてもゆかいでおもしろい話でいっぱいです。こども、皆さんの笑顔と話が満開です。こんな利用者の笑顔が見られることは身体も心も健康であるからこそではないでしょうか。人間は笑顔があればこそ健康で元気に過ごせると思います。会話をすることも笑顔で接すれば自然と会話もよく聞かされてもらえると思います。皆さんの健康を守るためには自分自身が健康でなければならぬので時間のあるかぎりミニバレー、ウォーキングにと汗を出し頑張っています。人はいつも心も健康でありたいと願っているのではないのでしょうか。心が病気であればどんな努力をしても、笑顔は見られず、いやな思いを他人に与えているのではと思います。私は仕事する中で皆さんの笑顔と健康を毎日願っています。いつも笑顔と健康がありがとう。これからも皆さんと一緒に健康で毎日元気に過ごしたいと思っております。

思いごと

山部裕美子



仕事に就き、はや六年、気がつけば二十歳です。デイサービスセンターで働くようになり、朝から迎えに出て、気がつく夕方又送りに出ているといつた…。ちょっと大げさのようですが、一日すぎるのが早いです。早くも朝から気合が入ります。来寮してすぐ、猛ダッシュで好きな仕事へ向かっていく方(こちらにも負けじと走ってついでいきます)。又ある方は、お話をするのが大好きで、休日中の出来事や好きな洋服の話などを思いつく暇なく、こちらにも心配になる程(?!とでも楽しそうに沢山話をして下さいませ。カラオケ好きで、朝から「今日もカラオケ聴けますか?」と迎えの車に乗るやいなや聞いてこれ、センターにつくと自分のお気に入りの曲に合わせ、軽いステップで踊られる方。こちらも一緒に自然とニンマリしてしまつて、楽しませてもらうたり)。一日好きなことや、自分の興味のあることをして過ごされるので、私たちは、活動の提供等出来る限りのことをさせていただいています。日中はこうして、ゆっくりにのんびり時間が流れているのですが、気がつくともう帰る時間という具合で、利用者の方も、一ヶ月曜日がきたと思ったりもう金曜日ね!!一週間ってあつという間。と送りの車中しみじみ一言。これからもみなさんと、のんびり、楽しく、すえなが〜いお付き合いをさせていただきたいものです。

ほほえみコーナー

利用者のいい顔を紹介します!!



中嵐剛一さん

昭和58年10月15日
産山村出身 20才

この写真は外出で西原村の
ミルク牧場へ行った時のも
のです。
生まれて日のあさい子ヤ
ギを抱いてちょっと緊張気
味です!!

Q どんな仕事をしていますか？

A 養鶏で肥出しやらばしやるほいー

Q 寮の生活で一番楽しいことはなんですか？

A 肥出しやら、えきやりです!!(仕事)

Q お仕事以外ではどんなことが楽しいですか？

A 音楽を聴くことです。一番好きなのは、

シャ乱Qやラルクアンシエル、B'z、アムロたい!!

Q 好きな食べ物は何ですか？

A トロロ以外は何でも好きです

Q 寮に来て二年日ですが今までで一番の思い出は？

A 芦北に利用者セミナーに行ったことです。

ペーロンは難しいです

Q 最後に今年の意気込みを！

A 養鶏を頑張ります!!

シリーズ

「苦情解決委員会からの報告」

◆苦情内容

「りんどろ女子トイレのチリ紙を全部Hさんが使ってしまったので困る。」とTさんより訴えあり。

◆解決方法

Tさんの自室に専用のケースを準備し、その中に常時チリ紙を入れ自分がトイレに行く時にはその中から持って行き使うようにする。

◆苦情に対する結果

自分で使用するチリ紙が必ずある事で以前よりチリ紙に対する苦情が少なくなりました。

※この他の件の相談がありました。すべて寮内で解決しました。

お詫びと訂正

「ほほえみ」第4号「ふくしまつり・外販コーナー」出店者の「ブルスト阿蘇」さんが「ブルスト阿蘇」に、「地域の皆さんの声」に原稿をお願いしたお二人の所属される「高森町ボランティア協会」が「高森寮ボランティア協会」になっておりました。
お詫びを申し上げますとともに紙面をもって訂正させていただきます。

編集後記 (ほほえみ会の声)

桜の季節も終わり、やっと温かくなってきました。高森寮では新年度が始まり、新しい利用者、職員も加わり心機一転ではりきっています。

「ほほえみ」も第5号となりますが、マンネリ化しないようスタッフ同アイディアをふりしぼって、皆様方から愛される広報誌を作りたいことと思っております。

又、皆様方からの良いアイデアもお待ちしております。

スタッフ、同

高森寮だより ほほえみ

■編集 / 高森寮広報委員会 ■発行 / 高森寮

第5号平成16年5月発行

〈住所〉熊本県阿蘇郡高森町色見822

TEL 0967-62-1780 FAX 0967-62-2368